

平成20年度 第1回沖縄県がん診療連携協議会 相談支援部会議事要旨

日時：平成20年10月27日(月) 9:30～11:30

場所：琉球大学医学部附属病院 がんセンター

構成員：7名

出席者：5名

仲村実和子(北部地区医師会病院)、金城尚美(沖縄県立中部病院)

樋口美智子(那覇市立病院)、石郷岡美穂(琉球大学医学部附属病院)

増田昌人(琉球大学医学部附属病院)

欠席者：2名 沖縄県職員 琉球大学医学部附属病院総務課

陪席者：1名 西田悠希子(琉球大学医学部附属病院)

【協議内容】

1. 委嘱状授与

琉大病院がんセンター長増田より、委員全員に委嘱状が授与された。

2. 各委員自己紹介

各委員がそれぞれ自己紹介を行った。

3. 沖縄県がん診療連携協議会相談支援部会事前打ち合わせメモについて(資料1)

沖縄県がん診療連携協議会相談支援部会メモが承認された。

4. 部会の目的および部会ですべき事項の再検討について(資料3)(資料4)

がんセンター長増田より平成20年9月30日に行われた沖縄県がん診療連携協議会にて承認された目的及び今年度の事業計画に基づき(資料3、4)説明がなされた。

- ◆沖縄県のがん相談支援に関する苦情窓口を明確にし、部会のホームページ上に掲載することが提案され、今年度の事業計画8として加えられることが承認された。
- ◆メーリングリストについて、拠点病院間の情報交換のためにもメーリングリストの作成は必要であることが協議され、承認された。
- ◆セカンドオピニオンリストについては、今年度は各拠点病院の院内がん種別の情報を12月の協議会までに作成し、インターネット上で公開することが了承された。
- ◆がん相談支援実務者向け研修会については、今年度内に1回は開催し、来月の支援部会で日程を決定することが承認された。第1回目の研修会はセミクローズで各拠点病院間の情報交換や正しいがん情報の収集法についての研修会はどうかとの意見が挙がった。
- ◆相談記録用紙については、各拠点病院共通の書式を使用することが承認された。資料として配布されたOPTIM(緩和ケア普及のためのプロジェクト)の相談記録をもとに各拠点病院で検討し、来月の部会で様式を決定されることが了承された。
- ◆「第2回沖縄県がん診療連携協議会」への提案事項(資料5)については、沖縄県に予算化を要望する項目としてピアサポーターの養成のための研修費、相談室の環境整備・人件費等が挙がった。その他提案事項の有無については次回の部会で協議することとなった。
- ◆患者会について、患者会がない拠点病院は年度内に一つ以上のがん種の患者会設立のための支援を行うことが承認された。

5. 部会の委員について(資料2)

患者、患者遺族または家族が部会の委員に必要であるということが改めて確認された。

6. 部会委員連絡先(資料6)

相談支援部会委員の連絡先一覧が確認された。

7. 次回の開催日程(資料7)

資料7の日程表を記入後、各委員より返送していただくことが承認された。